

宮城県の柴田町長から感謝状

市民の救援物資への謝意

このほど、3月11日に発生した東日本大震災で被災した、宮城県柴田郡柴田町の滝口茂町長から感謝状が届きました。これは、同町にある仙台大学硬式野球部が上天草市でキャンプ中に地震が発生し、被災した地元へ帰るとき、野球部とつきあいのある本市のボランティア団体などが市民に呼びかけ救援物資を集め、同14日に被災地に向けて送り出したときのお礼で、ご支援いただいた市民の皆さんへの感謝の気持ちを、市に対して送られてきたものです。



▲柴田町長から送られてきた感謝状



▲慣れない手つきでピザ作りをする参加者

イクメン料理教室

目ざせ！イクメン！

11月20日、「イクメン料理教室」が本渡町本戸馬場の西の久保公園で開かれ、11人が参加しました。「イクメン」とは、育児をがんばる男性を指す造語で、市男女共同参画センターと子育てネットワークわ・わ・わが、料理を通して子育て中の父親などの交流を目的に開催したものです。この日は、市内在住でパン作りなどを行っている穀粒家の池田朋子さんを講師に迎え、ピザ作り挑戦。参加者は、「楽しむことができました」と笑顔で話していました。

韓国・忠清大学の学生によるインターンシップ

天草の人・文化に触れながら学ぶ

市と文化交流などに関する協定を結んでいる韓国・忠清大学の学生2人が9月5日から12月25日まで、市内に滞在しインターンシップ（現場実習）を行いました。実習のため市を訪れたのは、同大学の日本語通訳科で学ぶ慶演圭さんと宋順根さん。期間中は、市役所や図書館の事務補助のほか、それぞれが希望したホテルや観光団体で実習を行いました。2人は、「天草は人も優しくとてもいい所。ずっと暮らしたいくらいです」と笑顔で話していました。



▲天草の観光パンフレットを並べる作業を行う慶さん（左）と宋さん（右）

天草市暮らしの便利帳を発行

暮らしに役立つ情報満載！

11月28日、市では、行政情報のほか地域の歴史や観光情報、名産・特産品、さらには医療機関等の各種の地域情報などを掲載した「天草市暮らしの便利帳」を発行し、市内の各世帯に配布しました。平成18年の合併時に発行した同便利帳の改訂版で、発行にあたっては、市の財政負担を伴わずに、住民サービスの向上、地域の活性化につながるような行政情報の発信を模索し、今回、初めて(株)サイネックス社との官民協働事業による手法に取り組みました。



各種情報を満載した暮らしの便利帳

新和小学校持久走大会&収穫祭

新和

寒さに負けず健脚を競う

12月4日、「新和小学校持久走大会&収穫祭」が行われました。持久走には、児童126人が同校をスタート・フィニッシュとする1.5km(1・2年)、2km(3・4年)、3km(5・6年)のコースに分かれて参加。肌寒い天気の中、沿道からの声援を受け健脚を競っていました。その後、収穫祭と銘打ち5年生を中心に栽培・収穫したもち米で、保護者も参加してもちつきを実施。児童たちは、疲れも見せず臼と杵を使って元気いっぱいにもちをついていました。



▲いっせいにスタートする1・2年生の児童



▲えびす様を見学する学生たち

御所浦フィールドワーク

御所浦

大学生が島の人々と触れあう

12月3・4日、熊本学園大学社会福祉学部の学生88人が、1泊2日の現地研修「御所浦フィールドワーク」を行いました。これは同大学が、島で暮らしている人たちの生活に触れ、社会福祉の現状・課題などを学ぼうと毎年実施しているもの。研修では、住民から島での暮らしについて話を聞いたほか、横浦島では漁師の家々の軒先に祭られているえびす様巡りを実施。それぞれに違う表情を見せるえびす様に、「とてもおもしろい」と笑顔で話していました。

下田南地区文化祭

天草

農産物・芸術作品が勢ぞろい！

11月27日、「第19回下田南地区文化祭」が下田南公民館で開かれました。これは、同地区振興会が毎年開催しているもの。会場には、地元住民による野菜や漬物などの農産物、書や絵画などが展示され、スライドショーやもちつき大会、バザーなども行われました。また、呼び物となっている農産物の即売会では、金賞を受賞したウチュウイモや漬物、銀賞のにんじんや白菜などが競りにかけられると、威勢の良い掛け声が飛び交い、にぎわいを見せていました。



▲農産物の即売会のようす



▲手押し車の使用方法を熱心に聞く参加者

家族介護教室

栖本

適切な知識と技術を習得しよう

12月5日、「家族介護教室」が栖本福祉会館で行われ、家族の介護をしている人や民生委員など30人が参加しました。これは、市社会福祉協議会・栖本支所が、介護に関して適切な知識と技術を習得してもらおうと、毎年実施しているもの。同教室では、福祉用具プランナーを講師に招いて、介護保険制度のしくみや福祉用具の貸与について講義を実施。手押し車などをを用いて実例を交えながら話され、参加者は熱心に聞き入っていました。